

ふれあい

笑顔あふれる ふくしのむら

No. 96

2025年5月1日
社会福祉だより

発行 社会福祉法人
飛島村社会福祉協議会

誰もが安心して暮らすことができる福祉のむらづくり



地域とつながるボランティア活動 あなたのできることから始めて みませんか

ボランティア活動は、地域や社会に貢献しながら
自分自身も成長できる貴重な機会です。
助け合いの精神を大切に、様々な人と交流しながら
共により社会を目指しませんか。
詳しくは8ページをご覧ください。

おもな内容

- P.2 令和7年度事業計画・予算
- P.3 会員募集のお願い
- P.4 ~ 写真で見る事業報告
- P.7 ~ 11個のご案内と募集
 - ・音訳ボランティア養成講座
 - ・みんなの相談室
 - ・男性シニア倶楽部
 - ・ハートフルケアセミナー ほか



令和7年度 事業計画・予算

◎主な事業

- ・第2期地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進(初年度)
- ・くらしのおたすけ隊の支援と養成講座
- ・ボランティアの活動支援
- ・ボランティアの募集及び養成講座
- ・敬老会(村共催)
- ・男性シニア倶楽部
- ・要援護高齢者見守り
- ・要援護高齢者外出支援と買物支援
- ・老人クラブ会員慰安会
- ・高齢者生きがい活動支援(さくらの会)
- ・一人暮らし高齢者及び高齢者世帯交流会
- ・障がい者と家族のつどい(村共催)
- ・障がい者スポーツ大会(当事者団体と共催)
- ・知的障がい児(者)交流会
- ・障害者相談支援事業所 希望の運営
- ・障害者サロン フリースペース希望カフェ
- ・心身障害者小規模授産施設 さくら作業所の運営
- ・めざせ！子どもふくし大使
- ・それゆけ！サマーボランティア
- ・児童クラブ福祉体験教室
- ・飛島学園の福祉実践教室への協力
- ・ひとり親家庭・祖父母家庭交流会
- ・ふれあいサロンの開設
- ・みんなの相談室
福祉相談「どんな事でも まず相談」
- ・結婚相談所の開設
- ・心配ごと相談所の開設
- ・弁護士による無料法律相談所の開設
- ・生活福祉資金貸付
- ・日常生活自立支援事業
- ・戦没者追悼式(村共催)
- ・歳末慰問(民生委員・児童委員と共催)
- ・福祉用具無料貸出
- ・ハートフルケアセミナー
- ・赤い羽根共同募金活動の協力 ほか



※写真は左から「ふれあいサロン」「めざせ！子どもふくし大使」「くらしのおたすけ隊A-COOP送迎」「赤い羽根共同募金」

◎予算総額 100,382千円

科 目	金額(千円)	科 目	金額(千円)	科 目	金額(千円)	科 目	金額(千円)
会費収入	586	負担金収入	27	人件費支出	65,760	その他の支出	100
経常経費寄附金収入	1	障害福祉サービス等事業収入	659	事業費支出	15,398	流動資産評価損等による資産減少額	31
経常経費補助金収入	59,714	受取利息配当金収入	1	事務費支出	13,088	ファイナンス・リース債務の返済支出	371
受託金収入	30,250	その他の収入	2,101	貸付事業支出	272	その他の施設整備等による支出	152
貸付事業収入	231	前期末支払資金残高	6,000	助成金支出	1,569	その他の活動による支出	2,611
事業収入	812			負担金支出	30	予備費	1,000
収入合計 100,382千円				支出合計 100,382千円			



福祉サービス苦情解決制度

飛島村社会福祉協議会では、利用者の皆さまから当会が提供する福祉サービスに対するご意見やご不満などにつきまして、相談を受け付けておりますので、お気軽にお申し出ください。

また、中立・公正な第三者的機関として「第三者委員」を設置しておりますので、第三者委員に直接ご意見やご不満などを申出することもできます。お申出の相談内容につきましては、苦情解決責任者が必要に応じ第三者委員を交えて、誠意をもって相談に応じます。

- 相談受付窓口：飛島村社会福祉協議会 法人運営部門
- 苦情解決責任者：事務局長 成田 和実
- 第 三 者 委 員：山田 信之 氏 (学識経験者・笹之郷)、高橋 弘枝 氏 (人権擁護委員・中用水)



会員募集のお願い

飛島村社会福祉協議会では「誰もが安心して暮らすことができる福祉のむらづくり」を目指して地域福祉の推進に努めています。

住民の皆さまからいただいた会費等を貴重な財源として、高齢者福祉や障がい児者福祉、児童青少年福祉、ボランティア活動支援をはじめさまざまな地域福祉活動をととして、地域福祉の向上を図った福祉事業を進めてまいります。

また、地域福祉のさらなる充実を図るため、行政をはじめ地域の各種団体や専門機関などと協力しながら各種事業を実施してまいります。

より多くの皆さまに活動の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

●会費の種類と金額(年間)

○普通会員 年会費 1口 500円 (個人で飛島村にお住まいの方)

※普通会員は区長を通じても募集させていただいております。

○特別会員 年会費 1口 500円 (当会の活動にご賛同いただける個人の方など)

○法人会員 年会費 1口 3,000円 (法人や企業、事業所、お店の経営者の方など)

本年度も皆さまのより一層の温かいご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人 飛島村社会福祉協議会 会長 渡辺 良和、役職員一同



寄附のお礼(令和7年1月1日から3月31日まで受付順)

●弥富ライオンズクラブ 様 金 30,000円

●飛島村立飛島学園 様 金 42,150円

●荒川 淑威 様 金 100,000円



それぞれのご寄附の趣旨に沿うよう有効に使わせていただきます。



感謝状の贈呈

飛島村社会福祉協議会の表彰規程に伴い、2月7日に荒川 淑威 様へ会長の渡辺 良和より感謝状を贈呈させていただきました。



災害義援金のお礼(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

飛島村共同募金委員会へ寄せられました下記の災害義援金は、中央共同募金会及び被災地の各県の共同募金会へ皆さまの温かいご支援の心とともに、期日までに送金したことを報告いたします。

●令和6年能登半島地震災害義援金 金154,163円

●令和6年大雨災害義援金(被災地全域支援) 金1,708円

●令和6年能登豪雨災害義援金(石川県) 金130,736円

ご協力いただきました皆さまに厚くお礼申し上げ、災害で被災された方々へ心からお見舞いを申し上げますとともに、復興への道のりが速やかに進みますようお祈り申し上げます。





写真で見る事業報告 その1

●ふくしのお買い物ツアー 2月17日

70歳以上のひとり暮らしの方と高齢者世帯の方、ボランティアさんにも協力していただき村外のホームセンターへ出かけました。また、今回から社会福祉法人博寿会様に、デイサービスの車両の空き時間に、車の借用と職員にも協力いただき、必要な日用品の購入ができました。



カートを使い買い物へ



ボランティアさんと商品を探しています



博寿会様からもサポート

●障がい者と家族のつどい(飛島村と共催) 2月27日

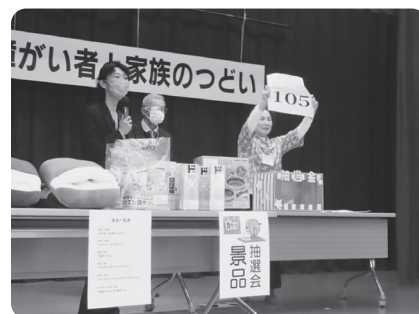
障がいのある方やご家族を対象に、日頃の悩みを話したり、交流や心身のリフレッシュを目的として開催しました。38名の参加者の皆さまとアトラクションや抽選会を通して楽しい時間を共有することができ、皆さんの笑顔を見ることができました。



マジックショー



歌謡ショー



抽選会

●知的障がい児(者)交流会 3月9日

春めいた陽気の中、療育手帳をお持ちの方と、そのご家族を対象に交流会を開催しました。マリモファームでいちごを堪能し、まるは食堂では大きなエビフライを食べました。セントレアは飛行機を見たり、買い物や喫茶で楽しんだり、大満足な一日となりました。



いちご狩りスタート。食べられるかな



甘くて大きいいちごでした



飛行機をバックに集合写真





写真で見る事業報告 その2

●ふれあい遠足 3月12日

75歳以上のひとり暮らしの方と高齢者世帯の方を対象に、なばなの里へ出かけました。

ベゴニアに囲まれた夢のような空間で写真を撮ったり、しだれ梅の満開の美しさに目を惹かれ時間がゆるす限り、参加者同士やボランティアさんとも交流ができた素敵な遠足となりました。



ベゴニアガーデンのフोटスポット



ベゴニアガーデンで小休憩



小雨のなかのしだれ梅と一緒に

●ひとり親家庭・祖父母家庭交流会 3月15日

ひとり親家庭・祖父母家庭の相互の交流を図ることを目的に交流会を開催し、マリモファームをはじめ、えびせんべいの里、まるは食堂本店、ミツカンミュージアムへ出かけました。

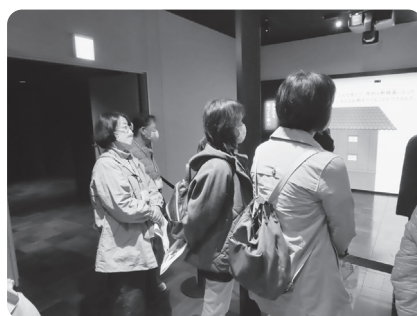
風味豊かなスターナイトいちごや食事を会話をしながら楽しまれ笑顔あふれる1日でした。



親子で楽しみました



おみやげ選びも楽しみのひとつ



ミツカンミュージアムを見学

●めざせ！子どもふくし大使 3月25日

児童館に来館する子ども達を対象に、体験や遊びを取り入れた年2回の福祉プログラムです。今回は「ユニバーサルデザインフード」をテーマに試食と、食べることが難しい方も美味しく食べることができることの大切さについて学びました。



食べくらべて考え中



ていねいに感想を書き上げました



第19代目 子どもふくし大使のみんな





写真で見る事業報告 その3

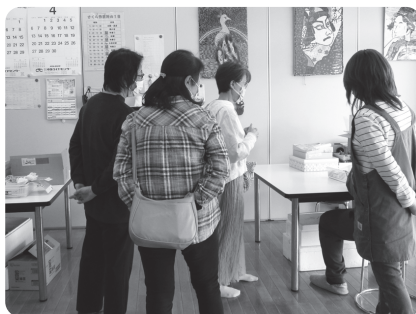
●さくら作業所(心身障害者小規模授産施設)一般開放 3月25日

多くの方に興味をもってもらうために一般開放をおこないました。

作業所の説明と、自主製品である針やまつくりの体験もおこない、自主製品で販売中の「泥汚れがよく落ちる」と好評の石鹼のサンプルを来所者にプレゼントしました。



日頃の様子の写真を見ながら質問対応



作業中を見学



針やまつくりの体験

●高齢者生きがい活動支援事業 さくらの会(利用者募集中)

地区も年齢も違う仲間が集い、笑顔あふれる大切なひとときを共に過ごし、楽しみと生きがいを感じながら活動しています。関わるスタッフも仲間の皆さんから元気をいただいて、一緒に楽しんでいます。さくらの会を利用して「今日を笑顔で過ごせる幸せ」を仲間と共に実感しませんか。



コルクの鍋敷きのステキな壁掛けづくり



鬼の玉入れ「鬼は外、福は内」



春巻きの皮の美味しいおやつづくり



くらしのおたすけ隊からのお知らせ

令和7年4月1日から利用内容と活動者の条件が変わりましたので、お知らせします。

変更その1 Aコープとびしま店への送迎利用曜日の拡大

毎週月曜日の午前と午後、毎週木曜日の午前、第3木曜日の午後の利用が拡大

変更その2 村内の病院送迎(行きのみ)の利用曜日の拡大

変更その3 利用対象の日中独居の対象年齢が75歳以上を65歳以上へ緩和

変更その4 活動者の年齢制限の緩和

詳細は7月号で、ご案内いたします。

最後に、くらしのおたすけ隊は、移動にお困りの高齢者や障がい者の暮らしを支えるだけでなく、その支える方が担い手として地域で活動することで、地域の皆さんが生きがいを感じ、住民同士の絆が深まる地域づくりを目指してまいります。

詳しくは ↓





日常生活自立支援事業のご案内

認知症高齢者の方、知的障害のある方、精神障害のある方など判断能力が十分でない方のために福祉サービスを利用する際の援助をおこないます。

主に自分ひとりで契約や解約などの判断や手続き、お金の出し入れや書類の管理などの不安がある方へお手伝いさせていただきます。

利用を希望される方は、飛島村社会福祉協議会までご相談ください。

●提供するサービス内容

(1)福祉サービスの利用援助 1回：1,200円

・福祉サービスを利用、または利用をやめるために必要な手続き、福祉サービス利用料の支払い手続きなど

(2)日常的金銭管理サービス 1回：1,200円

・年金及び福祉手当の受領に必要な手続き、支払いに伴う預金の払い戻しや預け入れの手続きなど

(3)書類等の預かりサービス 年間：3,000円（月額250円）

・預貯金の通帳、実印、銀行印など

上記の(1)を基本に、希望や本人の状況に応じて(2)と(3)のサービスを合わせて利用することができます。

詳しくは QR コードからホームページをご覧ください。

詳しくは ↓



音訳ボランティア養成講座のご案内

目の不自由な方や高齢者の方など、小さな文字を読むことが難しい方のために墨字（活字）で書かれている広報とびしまや飛島村社会福祉協議会の広報紙などの内容を声にして伝える音訳ボランティアの養成講座を開催します。

●日 時 1日目 6月13日(金) 午後1時30分から午後3時30分

2日目 6月27日(金) 午後1時30分から午後3時30分

●会 場 ふれあいの郷 ボランティア室

●内 容 1日目 読みの基本

2日目 読みの応用

●対象者 音訳ボランティアに興味のある方、音訳ボランティアとして活動したい方

●参加費 無料

●講師 社会福祉法人 名古屋ライトハウス情報文化センター 浦部 頼子 氏

●申込期限 6月6日(金) 午後5時まで

●申込先 飛島村社会福祉協議会 電話 52-4334

※7ページの音訳ボランティア養成講座から11ページまでの事業の一部に、赤い羽根共同募金の配分金を活用し実施しています。
皆さまの温かいご支援に心から感謝申し上げます。





ボランティアグループの紹介とボランティア募集

あなたの「やってみよう」の気持ちが、つながる地域づくりの力になります。

下記のボランティアグループが活動しています。一緒にボランティア活動をしませんか。

●ボランティアグループ「トリトン」

ふれあいサロンの企画運営、縫製ボランティア活動、高齢者施設でのお手伝いなど

●音訳ボランティアグループ

目の不自由な方へ「広報とびしま」の音訳データづくり

●点訳の「いととんぼ」

本、新聞などの内容を点字にする活動、飛島学園の福祉実践教室で点字体験のお手伝い

●ふれあい会

社会福祉協議会がおこなう事業の協力など

●結の会

切手、書き損じはがき、ベルマーク、ペットボトルキャップなどの収集活動から社会貢献する活動

●傾聴ボランティア りんどう

傾聴の勉強会、飛島村内の介護施設や個人宅での傾聴ボランティア活動

◎飛島村社会福祉協議会では、ボランティア活動に関する情報の提供や活動に関する相談もできます。また、上記ボランティアグループでは、活動を始める前に、見学することもできます。



ボランティア活動保険(2025年度版)のご案内

国内においてボランティア活動中に、ボランティア本人がケガをした場合やボランティアの方々が他人に損害を与えたことにより損害賠償事故が発生した場合を補償する保険のご案内です。

●保険期間

加入手続完了日の翌日午前0時から令和8年3月31日午後12時まで

●補償内容（一部抜粋）

右：プラン 下：補償内容		Aプラン 天災Aプラン	Bプラン 天災Bプラン	Cプラン 天災Cプラン
傷害 補償	死亡・後遺障害保険金	620万円	840万円	1,230万円
	入院保険金日額	4,400円	5,400円	8,400円
	通院保険金日額	2,800円	3,200円	5,800円

※天災プランには、天災危険補償特約のほか「第三者の加害行為による保険金2倍支払特約」がセット

●1名あたりの年間保険料

上：プラン 下：保険料	Aプラン 250円	Bプラン 300円	Cプラン 500円	天災Aプラン 400円	天災Bプラン 500円	天災Cプラン 800円
----------------	--------------	--------------	--------------	----------------	----------------	----------------

※保険期間の途中で加入された場合でも保険料は同額となります。また中途解約による保険料の払戻はありません。

●申込先

飛島村社会福祉協議会の窓口まで保険料をご持参の上、お越しください。





『みんなの相談室』のご案内

暮らしの困りごとや悩み、福祉や法律的なこと、家族や結婚などのさまざまな相談に幅広くお受けできるよう『みんなの相談室』を開設しています。

困りごとや悩みを聞いてもらい、解決に向けたアドバイスや解決する方法を探すために、守秘義務のある相談員に相談してみませんか。

心配ごと相談

●日 時

5月19日(月)
7月22日(火)
午後1時から午後4時



弁護士の無料法律相談

●日 時

5月26日(月)、6月26日(木)
7月28日(月)
午後1時から午後4時

詳しくは ↓



相談枠は4枠(1枠45分)です。ホームページで予約状況が確認できます。予約をお勧めしています。

結婚相談

●日 時

5月14日(水)、6月11日(水)
7月9日(水)
午後1時から午後4時



20歳以上の独身で、結婚後に飛島村に定住する意思がある方。本人に代わり良縁を願うご家族の方や飛島村に在勤の方も相談ができます。

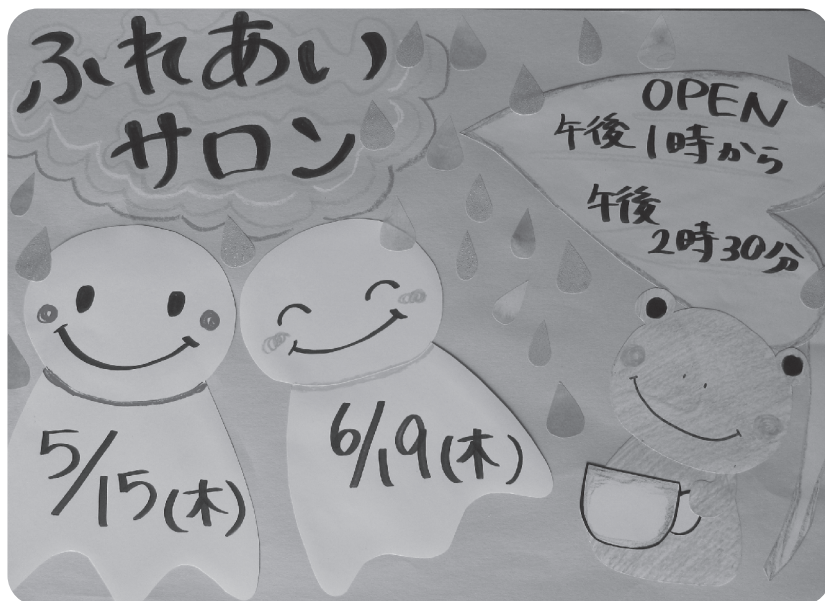
- ◎会 場 ふれあいの郷 相談室
- ◎相談料 無料
- ◎その他 予約優先、当日受付可
- ◎予約先 飛島村社会福祉協議会
電話 52-4334



ふれあいサロンのご案内

毎月第3木曜日の午後1時から午後2時30分まで、ふれあいの郷の会議室で、ボランティアグループ「トリトン」と私たち社協職員が協力し、ボランティアさんが主体となり、ふれあいサロンを開催しています。

飛島村にお住まいの方は、どなたでも参加でき、開催時間中は出入り自由です。
皆さまのご来場をお待ちしています。



ポスターはボランティアさんが作成



ふれあい昼食会のご案内

この日のお昼ごはんを、笑顔あふれる幸せと特別な1日となるように、ボランティアさんと私たち社協職員と一緒に過ごしませんか。参加したことのある方も、まだ参加したことのない方も申込みをお待ちしています。

- 日 時 5月28日(水) 午前11時から午後2時
- 会 場 すこやかセンター 集会室
- 内 容 午前11時から受付開始。ウェルカムドリンクでお楽しみください。
正午から昼食会とお楽しみ会



- 対象者 65歳以上で飛島村にお住いのひとり暮らしの方及び高齢者世帯の方
- 参加費 無料
- 申込先 飛島村社会福祉協議会 電話 52-4334
- その他 ご希望の方は、ご自宅まで送迎します。
今回の協力は、ボランティアグループ「食を楽しむ とびしまショックン」さんです。



※写真は昨年5月の開催より

のぞみ フリースペース 希望カフェのご案内

障がいのある方やひきこもりの方、そのご家族や支援者が障がいについての理解を深める交流の場です。時間内は出入り自由です。お気軽にお立ち寄りください。

「だれかに話をきいてほしい」「何だかところが疲れているな」「日ごろの情報を交換したい」など色々な思いをお持ちの方、希望カフェの活動を通じて一緒に楽しみ、あなたの心の居場所にしませんか。申込みは不要です。

- 日 時 6月1日(日) 午前10時から正午
- 会 場 ふれあいの郷 さくら作業所
- 内 容 自由におしゃべり
手巻き寿司を作ろう(予定)
- 対象者 障がいのある方やひきこもりの方
そのご家族や支援者など
- 参加費 無料
- 問合せ 飛島村障害者相談支援事業所 希望(のぞみ) 電話 52-2722





ふくしのお買物ツアーのご案内

この機会に、飛島村に店舗のないホームセンターへ出かけて、商品を見て、選んで、購入し使うことで生活の快適さを高めませんか。店内の移動に、ご不安のある方はボランティアさんが移動や商品と一緒に探すお手伝いをしてくれます。

[参加者の募集]

- 日 時 6月6日(金) 午前9時30分
- 集合場所 ふれあいの郷 会議室
- 行き先 名古屋市内のホームセンター
- 対象者 70歳以上で飛島村にお住いのひとり暮らしの方及び高齢者世帯の方で、特に自動車運転免許証返納により村外への移動にお困りの方
- 定 員 12名
- 参加費 無料
- その他 ご自宅まで送迎あり

[ボランティアさんの募集]

車の運転をはじめ店内の移動や、商品と一緒に探すお手伝いをお願いできませんか。

- 集合時間 午前9時 ※午後1時頃に解散予定
- 募集人数 5名

◎申込期限 5月30日(金) 午後5時まで。但し、定員になり次第締め切り

◎申 込 先 飛島村社会福祉協議会 電話 52-4334

※ このふくしのお買物ツアーは、社会福祉法人博寿会様にも協力をいただき実施しています。



男性シニア倶楽部のご案内

60歳以上の男性の皆さんが生きがいを見つけ、仲間づくり、地域で活躍するきっかけになればと願い、男性シニア倶楽部を開催しています。

今回は、柔らかい高麗石を使い印鑑づくりをします。

ご自分の名前を彫ってもよし、イラストを彫るのもよし。

世界でたった1つだけのオリジナル印鑑をつくりましょう。

- 日 時 6月30日(月) 午後0時30分
- 会 場 ふれあいの郷 会議室
- 内 容 高麗石を使った印鑑づくり
- 対象者 60歳以上で飛島村にお住いの男性の方
- 定 員 10名
- 参加費 100円
- 申込期限 6月13日(金) 午後5時まで。但し、定員になり次第締め切り
- 申 込 先 飛島村社会福祉協議会 電話 52-4334
- その他 細かい作業のため老眼鏡の持参をおすすめします。



高麗石と作成した印鑑のスタンプ





ハートフルケアセミナーのご案内

福祉や介護に関心をお持ちの方、現在ご家族の介護をおこなっている方を対象に、福祉にかかわる基本的な知識と技術を身につけていただくことができるセミナーを7月に2回に分けて開催します。

1回目 超高齢社会における住民の主体的地域活動の必要性と心構え

お互いに支えあうことができる社会を目指し、一人ひとりの住民が主体的に地域に関わることへの意味や目的が学べます。

- 日時 7月9日(水) 午後2時から午後4時
- 会場 ふれあいの郷 会議室
- 講師 田中 秀治 氏 (社会福祉法人小牧市社会福祉協議会 職員)

2回目 高齢者のための依存症の理解と支援

アルコールやギャンブル、スマホなど身近な依存症と生活への影響の理解、予防方法や依存症の方への対応や接し方が学べます。

- 日時 7月16日(水) 午後2時から午後4時
- 会場 ふれあいの郷 会議室
- 講師 雲川 伸正 氏 (西山クリニック 精神保健福祉士)



【 共通事項 】

- 参加できる人 どなたでも
- 定 員 20名
- 参加費 無料
- 申 込 期 限 7月2日(水) 午後5時まで
- 申 込 先 飛島村社会福祉協議会 電話 52-4334

「いつまでも学びたい」その想いを私たち飛島村社会福祉協議会は応援します。
今、この案内を読んでいる「あなた」のお申込みをお待ちしています。

※このセミナーは公益財団法人愛知県市町村振興協会様の協力をいただき飛島村と共催しています。

発行者

社会福祉法人 飛島村社会福祉協議会

[住 所] 〒490-1436 飛島村竹之郷五丁目43番地(ふれあいの郷内)
[電 話] (0567) 52-4334 [FAX] (0567) 52-4330
[E-mail] tobi-syakyo@soleil.ocn.ne.jp
[ホームページ] <https://www.tobishima-syakyo.jp>

さくら作業所(心身障害者小規模授産施設)

[電 話] (0567) 52-4338 住所・FAXは上記と同じ

飛島村障害者相談支援事業所 希望(のぞみ)

[電 話] (0567) 52-2722 住所・FAXは上記と同じ
[E-mail] tobisoudan-nozomi8@circus.ocn.ne.jp

◎「社会福祉だより」は、皆さまから寄せられました会費や赤い羽根共同募金の助成の一部を活用して発行しています。
◎飛島村社会福祉協議会のお知らせ、活動報告はホームページからご覧いただけます。

飛島村社協をもっと詳しく



災害発生時に飛島村からの要請を受けて災害ボランティアセンターをふれあいの郷に開設し飛島村社会福祉協議会が運営します。